

様式 2

教 科	種 目	発 行 者
特別の教科 道徳	特別の教科 道徳	学校図書

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内容項目の4つの視点をまんべんなく取り上げ、2学期制・3学期制どちらにも対応できるよう教材を配列している。 ・ 教科書「読みもの」と教科書「活動」で構成されている。「活動」の中には、「考えよう」「みつめよう」のコーナーが位置付けられ、目的に応じた言語活動の展開が図ることができるよう配慮されている。 ・ 自我関与を促す発問「かんがえよう」、問題場面を話し合う発問「話し合おう」、教材の特性に応じて役割演技や動作化の授業展開に応じた発問「やってみよう」を設定し、主題やねらいに応じた多様な指導方法がとれるように十分配慮されている。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「生命の尊さ」を、全学年を通しての重点項目とし、教材およびコラムを配置し、自他の生命を尊重する態度から、いじめ問題に向き合う心を育てられるよう配慮している。 ・ 学校生活や家庭生活における日常の場面、近隣や地域の人々との関わり等を多数取り入れ、教科書「活動」のページ「ひろげよう」では、自らの生活と関連付けて自分のことを考えられるよう配慮されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書「活動」の中で、他教科の学習で活用される言語活動を取り入れている。各学年コラムを6点設けて今日的課題に対応する配慮がされている。
4 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」に関わる教材が各学年1時間以上配置されている。また、ふるさと岐阜に関する資料は、4年生で「荘川桜」(高山市)が取り上げられている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷は鮮明で学年段階に応じた文字の大きさや行間である。挿絵も見やすく写真も効果的である。 ・ 目次には、4つの視点が分かるように、色で分類されており、資料には、内容項目とそれに合わせた主題名が併記されている。
6 総 評	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳的価値についての内容項目相互の関連性や、学年段階ごとの発展性が図られるよう、教材の構成・配列が配慮されている。 ・ いじめ問題をはじめ、児童が問題意識をもって多面的・多角的に考え、主体的な態度の育成が図られるよう配慮されている。全学年でコラムを設け今日的課題に対応している。 ・ 教科書「活動」は内容項目で教材が配置され、道徳的価値を深めていく工夫がされている。